

令和 8 年度 第 1 回役員会議事要旨

日 時	令和 8 年 4 月 14 日（火） 14 時 27 分～15 時 39 分
場 所	大会議室
出席者	松田学長、佐藤理事、桃野理事、増田理事
欠席者	なし
出席オブザーバー	吉田事務局長・副学長、川村副学長、花島副学長、市村副学長、関根副学長、 相田監事、谷口監事
欠席オブザーバー	なし

前回までの役員会の議事要旨及び発言内容記録については、議事要旨及び発言内容記録として確認された。

－ 協議事項 －

1 令和 8 年度の教員配置計画について

佐藤理事から、資料 1 に基づき令和 8 年度の教員配置計画について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

令和 8 年度の教員配置計画を策定する。

採用方針等については以下のとおりである。

- ・ 室蘭工業大学の人事に関する基本方針に掲げられた目標を達成するため、原則として 40 歳未満の教員（*）を採用する。
- ・ 次世代育成支援及び女性活躍推進のための事業主行動計画に掲げられた目標を達成するため、女性教員の採用を積極的に推進する。
- ・ 昇任人事については、領域等からの人事計画を精査したうえで進める。

*40 歳未満の教員：令和 8 年度末時点で 39 歳以下の者

資料 1-1 令和 8 年度の教員配置計画について

資料 1-2 令和 8 年度教員配置（案）

資料 1-3 令和 8 年度会議日予定表

2 創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について

増田理事から、資料 2 に基づき創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について提案があり、協議の結果、原案に一部修正を加え、教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

創立記念学術振興・国際交流基金（以下、「国際交流基金」という。）による支援事業（国際交流基金規則第 3 条の第 5 種留学生への援助）について、令和 7 年度決算書（案）は以下のとおりである。令和 8 年度予算書（案）は、昨年度と同様に奨学金財源としてニッタ株式会社からの寄附金を充て、本基金の運用利息は使用しないこととする。

【令和 7 年度決算額（支援事業合計額）：646 万円】

- ・ 奨学金支援人数：39 名（DC 10 名、MC 12 名、学部 14 名、短期留学生 3 名）

【令和8年度予算額（支援事業合計額）：504万円】

・奨学金支給枠：21名

DC 6名→3名（1名／学年×3学年）、MC 20名→12名（6名／学年×2学年）、

学部 14名→6名（1名／学年×4学年＋編入学 2名）、

短期留学生 2名→0名

※支給月額 2万円、支給期間 1年間

資料 2-1 創立記念学術振興・国際交流基金予算及び実施事業について

資料 2-2 令和7年度創立記念学術振興・国際交流基金決算書（案）

資料 2-3 令和8年度創立記念学術振興・国際交流基金予算書（案）

資料 2-4 室蘭工業大学創立記念学術振興・国際交流基金規則

3 国立大学法人評価（4年目終了時）に係る研究業績説明書について（追加）

佐藤理事から、資料6に基づき国立大学法人評価（4年目終了時）に係る研究業績説明書について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

（主な協議内容）

研究業績説明書を独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に提出する。

資料 6-1 国立大学法人評価（4年目終了時）に係る研究業績説明書について

資料 6-2 研究業績説明書（案）

資料 6-3 第3期中期目標期間（4年目終了時）研究業績説明書（参考）

－ 報告事項 －

1 令和8年度学長・理事・副学長・学長補佐の業務分担について

学長から、資料3に基づき令和8年度学長・理事・副学長・学長補佐の業務分担について報告があった。

資料 3 令和8年度学長・理事・副学長・学長補佐の業務分担について

2 令和8年度国立大学法人室蘭工業大学顧問について

佐藤理事から、資料4に基づき令和8年度国立大学法人室蘭工業大学顧問について報告があった。

資料 4 令和8年度顧問の決定について

3 大学機関別認証評価の評価結果について

佐藤理事から、資料5に基づき大学機関別認証評価の評価結果について報告があった。

資料 5 令和7年度実施大学機関別認証評価評価結果報告書

以上